



さいたま市



もっと身近に、
もっとあわせに

たていわ通信

平成29年 9月号

さいたま市立館岩少年自然の家

TEL 0241-78-2311

FAX 0241-78-2313

【基本理念】 自然に触れ 自然に学び 自然で鍛える

URL <http://www.saitama-city.ed.jp/05gakko/sizennoie/tateiwa/index.htm>

ここ南会津では、毎日に秋も深まり、木々が色づき始めました。5月から始まった夏季の自然の教室も残りわずかとなりましたが、引き続き充実した自然の教室となるように所員一同努めて参ります。今月号では9月中旬に行われた「さいたま市 PTA 協議会視察研修」についてもお知らせします。どうぞよろしくお願いいたします。

活動コーナー

自然の教室（館岩・夏季）

自然の教室（たかつえ）



〔9/9(土) 浦和大里小〕
ストーンペインティング
小白沢で見つけた石にいろいろな色を塗り、素敵な作品ができました。



〔9/14(木) 西原小〕
フィールドワーク
広大なグレンデを班ごとに散策しました。皆で協力し合って答えを考えました。

〔9/12(火) 大戸小〕
前山登山
息を切らしながらも、お互い励まし合いながら登りました。山頂での表情は達成感にあふれていました。



〔9/26(火) 新和小〕
昼食の様子
食事係を中心に「いただきます！」と元気な声が響きました。準備から後片付けまで素早く行動できました。



さいたま市 PTA 協議会視察研修



〔9/17(日)~9/18(月)〕

さいたま市内PTA協議会の皆様48名が参加しました。自然の教室のプログラムの体験、施設の視察に加え、ネイチャークラフトの見本づくりにご協力いただきました。参加された方々からは、「施設設備が非常に整っている」「有意義なプログラムである」という感想をいただきました。

(裏面に続きます。)

プログラム紹介「草木染め」



* 館岩・たかつえ どちらでも実施できるプログラムです。

草木染めは、植物の葉や枝などを使って布を染めることの良さや楽しさを感じとっていく活動です。

館岩少年自然の家がある地域では、染料を使って布を染め、草履を作っていたそうです。キハダ（黄膚）という木の皮は昔から染料として使われていました。またキハダの木の皮には防虫作用があったり、木の皮を粉にして胃薬として使ったりもしたそうです。

草木染めでは、このキハダやヨモギを使って布を染めます。布が染まる楽しさに加え、変わる模様も楽しめます。みなさんもドキドキワクワクしながら草木染めをしてみませんか。

自然探訪コーナー ～ 9月編～



自然の家周辺では様々な岩石が観察でき、展示コーナーにも展示しています。9月号では展示している岩石のうち2種類を紹介いたします。



花崗岩（御影石）

火成岩のうち、石英や長石および雲母を主成分とする深成岩です。自然の家のエントランスホールの床石が花崗岩そのもので、石材名を「御影石」（みかげいし）といいます。

【館岩地域では、西根川などで見られます。】

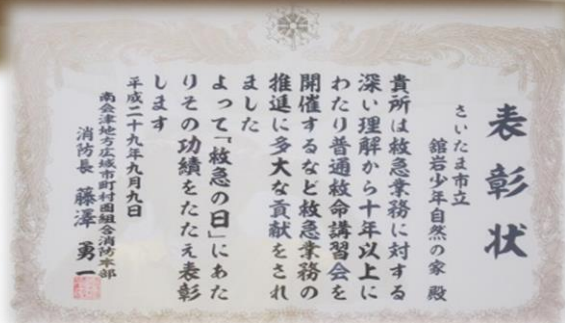
結晶質石灰岩（大理石）

石灰岩（せっかいがん）が熱をうけて、変成してできた岩石です。中国雲南省、大理県で、この岩石が多く産することから「大理石」（だいにせき）と呼ばれています。

【館岩地域では、湯ノ岐川などで見られます。】

南会津地方広域市町村圏組合消防本部より表彰を受けました！

第13回南会津救急フェア



9月9日（土）、館岩少年自然の家が10年以上に渡る普通救命講習会の開催等、救急業務の取組を評価いただき、救急功労者として南会津消防本部より表彰状を贈呈していただきました。

今後も危機管理に対する意識を高くもち、より一層の精進をして参ります。

カラー写真はホームページでご覧ください。

